

トンボロは現れるでしょうか 弁天橋からぐるり江の島



高橋由一《江の島図》神奈川県立近代美術館蔵 撮影者 sekiphotos

江の島では大きく潮が引くと、対岸と島をつなぐ砂州「トンボロ」ができます。慶長5(1600)年6月、息子秀忠の病氣平癒祈願に訪れた家康も歩いたと伝わっています。

江嶋縁起によると、欽明天皇13(552)年4月、海底が鳴動して海上に雲が湧き起こり、空から降臨した天女が創成したという伝説の島です。古来の名僧の修験地でもあり、多くの信仰を集めてきました。

周囲約5km、海拔約60mの小さな島に史跡・文化財・歴史・詩歌・伝説と多様な魅力が溢れていますが、今回はトンボロを期待し、ぐるりとめぐる半日コースです。解散後は江の島の散策をお楽しみください。



©Tanaka Masafumi



日 時	6月10日(火) 13日(金) 雨天予備日17日(火)
募集人数	各日30名
参加費	一般700円 会員200円
集合場所	小田急線 片瀬江ノ島駅 改札口 午前9時30分
解散場所	龍宮(わだつのみや) 午後1時ごろ
その他	半日コース、飲み物、雨具、歩きやすい服装・履物 でご参加ください。
歩行距離	約5km、高低差 約60m
申込先	藤沢地名の会 (担当 岡見) 受付専用電話 070(9040)2614
受付期間	6月3日(火)~6日(金)午前9時~午後5時

☆ 主な探訪スポット

片瀬教会→モース記念碑→聖天島→青銅の鳥居→杉山和一総検校像と福石→辺津宮(下之宮)
→中津宮広場 →中津宮(上之宮)→サムエル・コッキング苑(頂上) →山ふたつ
→奥津宮(元本宮御旅所)→龍宮

☆ オプション

岩屋の見学を希望される方には解散場所から分かれて別にご案内します。(入場料500円各自負担)